

## 会 議 録

会議の名称	令和3年度 第1回 富士見市スポーツ推進審議会
開催日時	令和3年6月30日（水）19時30分～21時00分
開催場所	市立中央図書館2階視聴覚ホール
出席者	谷澤誠委員、矢野順也委員、武田圭介委員、神谷和義委員、 齊木正一委員、家田友樹委員、上杉健太委員 事務局（文化・スポーツ振興課）
欠席者	田中悦子委員、望月多恵委員、谷口佳委員
会議次第	議題 （1）報告事項 ①スポーツ推進審議会の役割について （2）協議事項 ①第2期富士見市スポーツ推進計画の策定について ・これまでの取組みの検証と今後に向けて
会議資料	資料1 富士見市スポーツ推進審議会条例 資料2 ① 第2期スポーツ推進計画作成スケジュール ②富士見市スポーツ推進計画（平成29年度～令和2年度）担当課評価 ② 富士見市第6次基本構想 第2部 資料3 スポーツ推進計画実施状況一覧
公開・非公開	公開（傍聴人 0人）
会議録確認	谷澤会長

### 1 開 会

### 2 正副会長の選出について

### 3 諮 問

第2期富士見市スポーツ推進計画について

## 4 議 題

### (1) 報告事項

#### ①スポーツ推進審議会の役割について

→事務局から資料に基づき説明（質疑等なし）

### (2) 協議事項

#### ①第2期富士見市スポーツ推進計画の策定について

→事務局から資料に基づき説明

会 長…各委員から質問等あったらお願いしたい。

委 員…地域施設の有効活用が第1期スポーツ推進計画から引継ぐ取組として載っているが、学校の体育施設は活用しているのか。

またシティセールスに関して、駅などのバナーでも「レスリングのまち富士見」と見かけるが、あえて富士見市でレスリングをアピールする理由はなにか。ニュースポーツであるバトテニスをもっとアピールするのはどうか。

事務局…学校体育施設の利用については、小中学校の協力を得て、土日を中心に利用させてもらっている。グラウンドは夜間の利用はできないが、体育館は夜9時半まで利用でき、利用団体もかなり多くいる。スポーツ推進につながる工夫やアイデアを今後出していく必要があると考えているが、施設の稼働率としては高いと考えている。シティセールスに関しては、金メダリストが市内在住であることから、「レスリングのまち」としている。その繋がりから様々な大会を誘致しており、金メダリストという特別な存在をシティセールスとしていきたい。また、これを一つのモデルとして、ほかの大会を誘致していきたい。

加えて、公共施設でレスリングマットを保有しているところは少なく、本市の市民総合体育館を使って大会を開催したいといった問い合わせが増えた。富士見市がレスリングに力を入れているということが対外的にも知られてきている。

会 長…レスリングに関しては、7月19日からセルビアの選手団が事前合宿として、富士見市の市民総合体育館で練習を行う。この審議会はこういった行政の取組みを知ることができる場でもある。

委 員…本審議会は現場の指導者として、市の掲げる方針を知ることができて大変助かっている。しかし、富士見市の様々なクラブの人と関わる中で、残念な指導者がいることがある。もし可能であれば富士見市で活動している団体の指導者向けに、スポーツ推進計画の構想や方針、取組みを説明したら

良いのではないだろうか。

事務局…市として、取組みをあまり伝えていなかった。そのため今後は積極的に伝えていけるよう取り組みたい。

委員…学校という立場から話をさせていただく。スポーツを振興する上で重要なことは、小さいころからスポーツに慣れ親しんだり、憧れたりする機会をどれだけ多く持つことができるかではないか。このような機会をきっかけとして、成長してからもやり続ける生涯スポーツとなったり、実際にスポーツを観に行きたいと思う心を育てたりすることにつながるのではないか。実際、昨年度バスケットボールを観に行った娘が試合に感動し、バスケットボールの魅力にはまったことで始めた。こういった環境をできるだけ多く作っていく必要があるのではないか。安価で実際の試合を観ることのできる機会を作ることや、学校現場に一流の選手を呼んで子供たちと触れ合う機会を設けることに力を入れていただきたい。

事務局…昨年度、大崎電気のハンドボールチームの選手が小学校へ行ったとき、多くの子供たちが一流の選手たちのプレーを観て感動していた。またそれをきっかけとして人生が変わった子がいるかもしれないと思うと、とても重要なことであると感じている。現在、大会誘致によって一流の選手との交流の場を増やしているが、今後も市内の子供たちが選手と触れ合える機会を増やしていけるよう動いていきたい。

加えて、子どもスポーツ大学では、多種多彩なプログラムを用意しスポーツに触れる機会を設けている。また、西武ライオンズとのフレンドリーシティ協定の事業の中で、OBの選手がコーチとして子どもたちに野球を指導する教室を開いている。このような機会の拡大には学校にも協力を得ながら進めていきたい。そして共生社会ホストタウンとしての取組みとして、障がい者スポーツの推進も取り組んでいきたいと考えている。

委員…スポーツを様々な角度から、立場から捉え、推進に取り組んでいることが本日の審議会でわかった。今後の課題の中でもあったが、スポーツ施設の充実に関しては富士見市が劣っていると感じる。中学生の大会でさえ、開催することができないという現実がある。そのためスポーツ施設の充実に関しては改善が必要ではないかと考える。

事務局…施設の整備に関しては課題が多くあると考えており、今後スポーツ施設の充実に取り組んでいきたいと思っている。

委員…グラウンドの芝生化について聞きたい。これはスポーツとどのような関係があるのか。

事務局…今年度から小学校の校庭の芝生化を試行的に始めた。梅雨明けから植栽を始めると聞いている。調査したところ、教育的効果としては芝生化によっ

て子どもたちの怪我が減る。このことによって子どもたちが心配なく外で遊ぶことができるようになり、結果として体力向上につながる。また、土のグラウンドよりも地熱温度が上がらなくなるため、熱中症対策にもつながるといわれている。そのため、当市でも試行的に芝生化を開始した。効果については数年単位で見ながら、検証していく。維持管理の問題が多くあるが、子どもたちの体力向上のためにも取り組んでいきたいと考えている。

委員…芝生化を聞いたとき、そのような効果があるのだろうと考えたが、面白い取り組みであると思う。子どもたちの体力向上はもちろん、学校施設を利用する市民の方、特に高齢者の方にとっても良いことであると考えます。

事務局…健康づくりの観点から医師会の先生と結びつく点がある。そのためこれから様々なご意見をいただければと思う。

委員…総合型地域スポーツクラブに関してはともに尽力していきたいと思う。また総合型地域スポーツクラブの実施事業として出ている数字が3となっているが、具体的にはどのような内容のものであったのか教えていただきたい。加えてシティセールスに関して、富士見市は観光地があるわけでもなく、歓楽街というわけでもなく、宿泊施設もあまりない。そのためメディアへの露出を増やしたり、体育館のネーミングライツ化などをしていくのはどうなのか。これは直接的に市のうまみになり、そこから市民に還元するものにつなげていけるのではないかと。

事務局…総合型地域スポーツクラブは今まで取り組みが広がっていなかった。具体的な事業としては、県主催の研修への参加、他市町村の先進地の学習、実際の総合型地域スポーツクラブの方との懇談といったことである。そのため、今後の取り組みに関しては話し合っていきたい。シティセールスに関しては、市長部局にスポーツの部門が移管されたため、今まで以上に行っていきたいと考えている。スポーツを通じたシティセールス、シティプロモーションに関しては本審議会の中でも何か意見があればご教示いただきたい。

会長…今後質問、意見等ある場合には文化・スポーツ振興課に言っていきたいと思う。

## 5 その他 事務連絡

## 6 閉会

以上